

# がん相談支援センターだより



## 第1回がん患者セミナー&カフェ終了！



スヴェンソン今井さん

10月30日に、がん患者セミナー&カフェを初開催しました！この初回の貴重な会に15名(女性13名、男性1名、ご家族1名)の方がいらっしゃいました。セミナーは、「抗がん剤治療後の脱毛、ウィッグについて」、具体的なケアやウィッグ選びのポイントなどを株式会社スヴェンソン今井様にご講義いただき、適宜参加者からの質問にお答えいただきました。皆さん熱心にメモを取られ、抗がん剤治療前の参加者で実際にウィッグを試着されている方もいらっしゃいました。カフェでは自己紹介後、治療や療養生活を語り合い、途中からは自由に席を移動されて楽しくお話しされていました。終了後のアンケートでは「同じような病気をしている方とお話ができ元気をもらった。」「もっと回数があるといいです。」などのご意見を頂戴しました。皆様の帰られる時の笑顔が、私たち相談員にとって次回へのエネルギーとなります！

🌸次回は、2016年2月19日(金)、テーマは「術後の創部やシミなどのカバーメイクについて」です。



## 板橋区の乳がんと子宮がん体験者の患者会に参加しました



板橋区は東京都23区の中でも、特にがん対策に力を入れています。がん予防のために、がん検診や毎年の健診を推奨する区は多くありますが、がん罹患した方たちを対象にした取り組みまでされていて、板橋区は本当に手厚い！さらに保健所内には女性健康支援センターという部署があり(これも珍しい！)、区内の女性の健康UPに力を入れています。女性特有の体の変化や病気に着目した取り組みが多くされており、その中でがん体験者の患者会も主催されています。今回当センターの相談員が、乳がん体験者”オアシスの会”、子宮卵巣がん体験者”ひまわりの会”に、参加させていただきました！

”オアシスの会”の会員登録数は140名！定例会と初めて参加される方のための交流会があり、10~30名程が参加されています。情報交換や体操のほか、これから手術を受ける方のために術後のドレーンバッグケースやティッシュケースの作成・病院への寄付など精力的に活動されています。この手作りのケースには、自分が手術を受けた時に実際に言われたら嬉しい一言が添えられていて、体験者ならではの思いやりがされています。ケースの布は寄付だそうですけどどれもかわいいし、クオリティが高い！もらった方は嬉しいです。当院で手術予定の方はぜひご覧ください。

”ひまわりの会”の10月の定例会では、婦人科手術後に起こりやすいリンパ浮腫について、リンパ浮腫治療室の先生をお呼びしていました。情報交換、語らいの場だけではなく、会員の関心のあることについても取り入れながら開催されています。



## 次回ワーキング・サポート(就労支援)12月日程

1回目:平成27年12月1日(火)、2回目:同8日(火)、3回目:同15日(火)の全3回コースです。  
参加費は無料。お申し込みは当センターまで。詳細はパンフレットをご参照ください。



